

【実務経験証明書記載例 2】（電気工事会社に所属）－（最大電力 500kW 以上の需要設備の工事経験）

実 務 経 験 証 明 書

ふりがな	やまだ たろう	生年 月日	昭和 平成 46年 8月 31日
氏名	山田 太郎		
現住所	〒166-0000 TEL 03-3333-1234 東京都杉並区〇〇町1-2-3		
現在の勤務先	名称	関東電気株式会社	
	所在地	〒150-0000 TEL 03-5555-1111 東京都渋谷区〇〇町4-5-6	

実 務 経 験 の 期 間 及 び 内 容

所属部署及び役職名	期 間	職 務 の 内 容
関東電気（株） 渋谷営業所 工事課	平成29年4月1日 ～ 令和2年9月30日	<p>左記の期間、自家用電気工作物のうち契約電力500kW以上の需要設備を対象に、電気主任技術者の指導監督のもと、次の工事の作業に従事した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 受変電設備の設置工事及び改修工事 照明器具、コンセント用の低圧屋内配線工事及び分電盤設置工事 給排水設備の動力盤、制御盤の設置工事及び動力ケーブル、制御ケーブルの布設接続工事 空調設備の分電盤の設置工事 昇降設備の動力盤、制御盤の設置工事及び動力ケーブル、制御ケーブルの布設接続工事 工場内製造プラントの負荷設備動力盤、制御盤の設置工事及び動力ケーブル、制御ケーブルの布設接続工事。 <p>Aビル 契約電力600kW（平成〇〇年〇月〇日～令和〇〇年〇月〇日） Bホテル 契約電力800kW（平成〇〇年〇月〇日～令和〇〇年〇月〇日） C工場 契約電力750kW（平成〇〇年〇月〇日～令和〇〇年〇月〇日） （工事件数 〇件）</p> <p>※具体的な現場名と契約電力数を必ず記入してください。 <u>工事経験は実際に従事した工事期間が3年以上でない実務経験にはなりません。</u></p>
通 算 期 間	3年6月	

現場監督・施工管理は電気工事の実務経験にはなりません。

実際に電気工事に従事した期間をお書きください。

※国内の工事に限ります。海外の現場は対象外です。

上記のとおり、実務経験を有することを証明します。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

所在地 東京都渋谷区〇〇町4-5-6

法人名 関東電気株式会社

(法人以外の場合にあっては事業所名)

代表者の役職と氏名

代表取締役 鈴木 一郎

代表

取締役印

(法人以外の場合にあっては任命権者等の氏名)

電気工事業者登録・届出番号等 (東京都届出第241111号)

- 1 実務経験の証明者は、原則として上記の実務経験を積んだ業者の代表者（代表取締役等）となります。
- 2 代表者印は、社判(角印)ではなく、登録をしている代表者印(丸印)です。
- 3 実務を2社以上で経験された方は、それぞれの会社の実務経験証明書が必要になります。
- 4 電気工事業の登録がある場合は、番号を記入してください。

電気工事業の登録・届出番号は、建設業の届出番号（般-22 〇〇〇〇）とは異なりますので間違えないようにしてください。また、東京都以外へ届出をしている場合は、「経済産業省届出〇〇〇〇号」等のように記入してください。